

問一 (二五点)

【採点のポイント】

- ・ 本文の内容を理解できていること。
- ・ 筆者の主張の要点がまとめられていること。
- ・ 文章表現のきまりに則っていること。

【解答例】

紙と活字の本から電子本への転換は、手写本や木版本から活字本への転換と異なり、ある印刷技術から別の印刷技術への転換ではなく、印刷から印刷でないものへの転換であり、概念そのものの転換である。電子本への転換は、はかない一瞬の映像としてしか存在しない。非物質的な仮想現実の世界において、人間が安定した新しい読書習慣を作れるかどうかにかかわる問題であり、新しい習慣の形成には長い時間が必要と著者は考えているため。(二〇〇字)

問二 (七五点)

【出題の意図】

時代や社会の変化に伴う出版を取り巻く状況の変化、読書という行為の意義などは、日本語日本文学専攻に入学する学生にとって、つねに意識すべき問題である。課題文を正しく読み取り、自らの見解を論理的に述べることができるかどうかを問うものである。

【採点のポイント】

- ・ 筆者が述べている問題意識を踏まえ、自分の意見が論理的に述べられていること。
- ・ 文章表現のきまりに則っていること。
- ・ 段落わけなど文章の構成が明快であること。